

研究・活動発表タイムテーブル

11月30日(土)

12月1日(日)

- 13:00～13:10 オープニング
- 13:10～13:30 ①“高校生 勝手に地元応援プロジェクト”
～高付加価値旅行者をターゲットにした
観光資源発掘と情報発信～
飛騨高山高等学校ビジネス科
- 13:30～13:50 ②支所地域の地域資源を活用した高付加価値型
ツーリズムについて
愛知大学地域政策学部
- 13:50～14:10 ③久々野・一之宮地区における高山版ヘルス
ツーリズム「飛騨の森時間」
松本大学総合経営学部
- 14:10～14:30 ④地域の森林モデルを目指して
～生産性と環境性を両立した持続可能な
森づくり～
飛騨高山高等学校環境科学科
- 14:30～14:50 ⑤Z世代が求める飛騨高山の土産品の提案
文教大学国際学部
- ～ 休憩 ～
- 15:10～15:30 ⑥私たちが守る伝統～高山祭を引き継ぐには～
斐太高等学校
- 15:30～15:50 ⑦朝日町の関係人口を増やし過疎化に歯止めを
かけるための施策
文教大学国際学部
- 15:50～16:10 ⑧飛騨圏域で看護職を志向する高校生の地元愛
を育む高等学校での進路指導
岐阜協立大学看護学部
- 16:10～16:30 ⑨高山市の子どものキャリア意識とその要因
目白大学人間学部
- 16:30～16:50 ⑩まちづくりDXのための高校生デジタルサロンの
構築
名古屋大学大学院情報学研究科

- 13:00～13:10 あいさつ
- 13:10～13:30 ①飛騨高山の魅力を発信するための仕組みの
提案～奥飛騨ビジターセンターを例として～
文教大学国際学部
- 13:30～13:50 ②白川村における旧遠山家のVR体験教材の効果
と今後の展開～奥飛騨エリアの地域文化に触
れる導入教材の開発段階からの一考察～
同朋大学社会福祉学部
- 13:50～14:10 ③奥飛騨温泉郷の旅館における夏期インターン
シップ事業の試み
名古屋外国語大学現代国際学部
- 14:10～14:30 ④買い物困難の解決に向けた実践的取組みと
健康的食生活に関する調査
名古屋経済大学経済学部
- 14:30～14:50 ⑤『高山市もっと元気にプロジェクト』・パイロット
アンケート:「文化的処方」としての「祭り」が
ウェルビーイングに与える影響
岐阜大学大学院医学系研究科
- ～ 休憩 ～
- 15:10～15:30 ⑥高山エリアでのDXベースの介護福祉サーヴィス
デザイン
東京都市大学都市生活学部
- 15:30～15:50 ⑦高山市の乳幼児をもつ保護者の子育てに関する
現状と課題
目白大学人間学部
- 15:50～16:10 ⑧コロナ禍における高山市財政の状況と今後の
課題について
愛知大学地域政策学部
- 16:10～16:30 ⑨産学官民連携によるICTを活用したまちづくり
ワークショップの継続的な実践と考察
名古屋大学大学院情報学研究科
- 16:30～16:50 ⑩飛騨の木材と匠の技を活かした現代都市生活
支援製品の市場性
東京都市大学都市生活学部
- 16:50～17:10 講評
- 17:10～17:20 クロージング

※内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。



■無料シャトルバスもご利用ください
(乗車時間:約15分)

高山駅白山口 → 飛騨センター

11:45発・12:30発

飛騨センター → 高山駅白山口

17:15発・17:45発

■問い合わせ先

一般財団法人
飛騨高山大学連携センター
電話 0577-57-5366
(火曜日休館)

〒506-0032
岐阜県高山市千島町 900-1